

平成 29 年度みえスタディ・チェック

三重の子どもたちの学力の状況については、昨年度の全国学力・学習状況調査において、調査開始以来初めて、「小学校国語B」、「小学校算数A」で全国の平均正答率を上回りました。中学校では、「中学校数学A」で全国に並び、小中学校合わせた8教科中3教科で全国の平均正答率以上となりました。また、無解答率についても、8教科中6教科で全国の平均無解答率との差が、これまでになく改善されました。

三重県教育委員会では、子どもたち一人ひとりが、今、求められている学力をしっかりと身に付けることができるよう、学力向上に取り組んでいきたいと考えています。

その中で、子どもたちが主体的に学習に取り組む意欲を育むとともに、授業改善や個に応じた指導等につなげるための取組の1つとして、「みえスタディ・チェック」を実施しています。

—学校では—

平成 26 年度から、「みえスタディ・チェック」を実施し、授業改善や指導の充実に活用しています。

本年度は、次のように実施します。

みえスタディ・チェックの実施

目的

- ・児童生徒が自らの学習内容の定着状況を確認し、目標を持って主体的に学習に取り組む意欲を育む。
- ・学習指導要領の趣旨や内容に基づき、児童生徒の学習内容の定着状況を把握し、授業改善及び個に応じた指導の充実等、各学校が組織的かつ継続的なPDCAサイクルを確立し、子どもたちの学び意欲や学力の向上のための取組を促進する。

概要

学習指導要領に基づく、各教科の目標及び内容に即した、「主として活用に関する問題」を中心に、その後の学習や実生活において不可欠な知識・技能等に関する問題も一定の割合で出題します。

第 1 回

実施基準日：平成 29 年 4 月 18 日（火）
対象学年：小学校 4・5 年生、中学校 1・2 年生
実施教科：国語、算数・数学、理科
実施時間：小学校 1 教科 40 分間
中学校 1 教科 45 分間

第 2 回

実施基準日：平成 30 年 1 月 31 日（水）
対象学年：小学校 5 年生、中学校 2 年生
実施教科：国語、算数・数学、理科
実施時間：第 1 回と同じ

「みえスタディ・チェック」って どんな問題こんな問題

○平成28年度4月実施 小学校第5学年・国語の課題が見られた問題

この問題は、書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くことができるかを問う問題です。

	平均正答率	平均無解答率
H28 4月実施3(2)	18.5%	11.9%
H27 全国学調B2三	43.9%	10.2%

H27 全国学調で同様の問題が出題されました。文章と図とを関係付けて、書くことに課題が見られます。

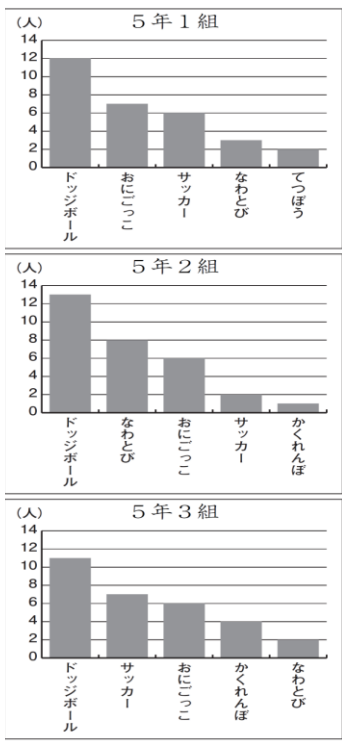
3

五年生の山本さんたちは、毎週水曜日の昼休みに学年遊びをしようと考えています。そこで、五年生の各クラスに「好きな遊び」についてアンケートを行い、その結果を報告することにしました。次の山本さんの「報告する文章の下書き」をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【報告する文章の下書き】

わたしたちは、五年生で学年遊びをしようと考えています。そこで、五年一組、二組、三組ごとに、「あなたの好きな遊びは何ですか」というアンケートを行いました。結果は次の通りです。

【「あなたの好きな遊びは何ですか」アンケートの結果】



アンケートから、分かったことを報告します。

ア

この結果から五年生の学年遊びについて、次のように提案します。五年生の学年遊びは、水曜日の昼休みの第一週に「ドッジボール」をします。そのあと、第二週に「おにっこ」、第三週に「なわとび」、第四週に「サッカー」を行いたいと思います。みなさん、ほかのクラスと交流し、楽しく遊びましょう。

二 山本さんは、【報告する文章の下書き】の **ア** に、「あなたの好きな遊びは何ですか」

アンケートの結果から分かることを報告する文を書きました。【報告する文章の下書き】の **ア** に当てはまる内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 五年一組、二組、三組のアンケートの結果の共通点とちがう点をまとめて書くこと。
- 山本さんが報告の後で提案している内容につながるように書くこと。
- 六十字以上、百字以内で書くこと。

Q & A

Q1 「みえスタディ・チェック」の結果は、子どもたちや保護者にどのような形で返してもらえるのでしょうか？

A1 それぞれの結果は、「個人票」として学校から渡してもらいます。

そこでは、教科毎の正答数等の他、各設問の結果やアドバイスが示されます。

また、県教育委員会では、県内児童生徒の平均正答率の分布状況も公表しますので、お子さんの結果と県全体とを比べて、現在の学習内容の定着状況が把握できます。

この「個人票」を参考に、お子さんだけでなく、家庭でもお子さんの学習状況を把握していただくことができ、家庭学習の参考にさせていただきたいと考えています。

Q2 実施後、どのように役立ちますか？

A2 「みえスタディ・チェック」は、子どもたちが前年度までに学んだことがどの程度身に付いているかを確認し、目標を持って主体的に取り組むために役立ちます。

実施後、それぞれの子どもたちに結果を返しますので、これを受けて、自らの学習の成果や課題が確認できます。

その後、子どもたちが、日々の学習の見通しや目標を立てて、主体的に学習に取り組むことにつながっていくことを目指しています。

＜編集・発行＞ 平成29年4月発行

三重県教育委員会事務局
学力向上推進プロジェクトチーム
〒514-8570 津市広明町13
TEL 059-224-2931
FAX 059-224-3023

本リーフレットは、三重県教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。ご活用ください。(http://www.pref.mie.lg.jp/KYOIKU/HP/)

